



今月号の表紙は、こつたの民話・わらべ歌の寄贈です。深溝小学校の児童たちが、興味を持って読んでいく姿が印象的でした。

今月の表紙

みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場 広報こうた係
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp ☎62-1111 (内線323)
FAX63-5139



講師の白冬偉 (パイドンウェイ) 氏

「中国語」(北京語)

中国語の発音と発声指導や初級会話を勉強しています。基礎から楽しく、実用会話を中心に行っているのので、初心者にもとても分かりやすいので皆さんぜひ参加してください。講師は中国人の白冬偉氏が務め、毎月坂崎公民館で第1、2、3週の木曜日の午後7時から8時30分まで行っています。今年度は4月13日から行います。

代表者 平岩 梅次郎 ☎62-7328
E-mail sachiko9214@hotmail.co.jp

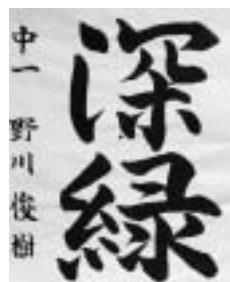
この欄に掲載希望のサークルは、はがきにサークル名と連絡先、活動内容を簡潔に書いて企画情報課へ。おってご連絡します。

春になると、柳は緑の葉をつけ、桜は赤い花を咲かせます。「柳は緑、花は紅」は、そうした美しい春景色を形容した成句です。自然のままです。も人の手の加わらない様や、物事に自然の理が備わっていること。たとえにも使われます。「柳に風」といえば、風になびく柳の木が強い風当たりをうまく受け流して、折れることのないように、相手に逆らわないまうまく対応すること。「柳に受ける」「柳にあしらう」「柳に出る」といった言い回しも、「柳に風」と同様です。細く長い柳の枝や葉の柔軟さはいかにも女性的で、「柳の眉」「柳腰」といった表現は、女性にしか用いられません。「細りすらりの柳腰」は、しなやかでほっそりした腰つきの美女のたとえです。これは「細腰」という漢語を訓読みした言葉。柳の葉を細長い眉に見立てた「柳の眉」も、漢語「柳眉」から生まれた日本語です。

サークル紹介

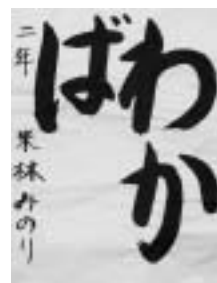
この指とーまれ

93



【習字「新緑」】
野川 俊樹さん

みんなの作品展!



【習字「わかば」】
米林 みのりさん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、広報こうた係までお送りください(デジカメ写真の場合はメールで!)

どんな意味?
こんな意味!!

「柳腰」

春になると、柳は緑の葉を

つけ、桜は赤い花を咲かせま

す。「柳は緑、花は紅」は、そ

うした美しい春景色を形容し

た成句です。自然のままです。

も人の手の加わらない様や、物

事に自然の理が備わっている

こと。たとえにも使われます。

「柳に風」といえば、風にな

びく柳の木が強い風当たりを

うまく受け流して、折れるこ

とのないように、相手に逆ら

わないまうまく対応すること。

「柳に受ける」「柳にあしら

う」「柳に出る」といった言い

回しも、「柳に風」と同様です。



青春トークリレー

第157走者

さいとう ともひで
齋藤 智英さん

大草区在住 24歳 会社員
身長 178cm O型
好きなタイプ 優しい人

こんにちは。今年の春に大学院を卒業し、晴れて社会人になります。これまでの学生生活での環境とはまったく異なる環境が予想されますが、社会人になっても仕事と遊びのメリハリをつけ、どちらも全力で取り組みたいですね。

僕は、幸田町の自然が気に入っています。遠望峰山から見る景色も好きですし、電車の車窓から見る景色もなにか安心させられるものがあり、落ち着きます。現段階では漠然としていますが、将来はエンジニアとして地球環境に優しい技術を開発したいと考えています。この幸田町の豊かな自然をこの先ずっと残していきたいですね。



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。
希望者は企画情報課まで。



「手ぬぐいの大変身の巻」
ある日のこと、PR用の手ぬぐいを見た会員さんが一言。
「これかわいいね。これでもいいものができるよ」
数日後立派な子ども服(?)が届けられました。「かわいい子ども服だね。でもこの大きさは手や頭が入らないよ」
「こりゃ子ども服じゃないよ。手拭きだよ」
「手拭きなの？飾っておいてもいいくらいかわいい

生きがい
ヤンターだより
「某月某日」

よ。使うのもつたいたい気がするなあ」
「作るのにどれくらい時間がかかったの？」
「簡単そうなんだけど、結構手間がかかってね。2時間くらいかかったよ」
「結構時間かかるんだね。でもかわいいし、シルバーの手芸クラブみんなで作るよ」
「いいアイデアだね。シルバーのマスケットの銀一郎さんと銀子さんもいいし、人気が出るんじゃないかな」
「ほんじゃー、お祭りでお店を出そうよ」
会員さんたちの話し合いは大盛り上がり。今日もみんなで手拭き作りに励んで



います。

今月号から、新たに中学生の皆さんの「職場体験レポート」を連載スタートすることにしました。自分の夢や希望にそった職場での体験や、一生懸命挑戦した様子などそれぞれの生徒が自分の表現で語ってくれています。自分の時代に、もしこうした職場体験があったらどこにいったらどうするか？落語が聞ける演芸場で掃除しながらタダで・
夢のない落ちこどもすいません。(O)

ちよと
編集者の
ひらひら

今月はまちかどフォトニュースで、体育協会創立30周年式典とテニソのソフトボール部員による町内中学生指導を取りあげました。この指導は、技術の向上のみでなく、指導されたことによりソフトボールをより好きになったという生徒も少なくないのではないのでしょうか。僕も昔は、子ども会のソフトボールをやっており、良い指導者から教えてもらったことで、楽しくソフトボールをやることができました。このような指導の場が多くなり、スポーツをする人がもっと増えればいいなあと思いつつながらシャツターを切っていました。(D)